

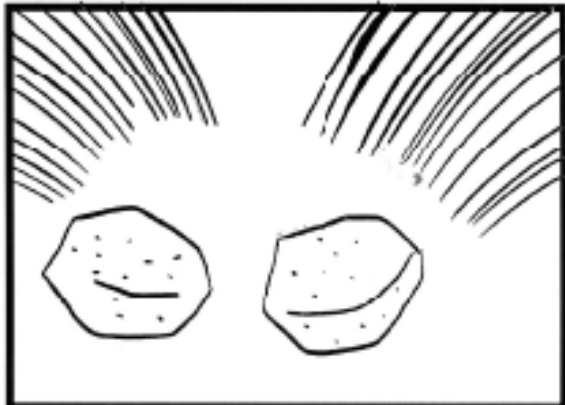
# 天竜五つの勾玉 まが た英



マンガ岡谷市政シリーズ第8弾







わああああ

なんだ  
お前は……!

私は  
天竜川の主  
青竜だ

……はっ

俺が  
缶を捨てたからか?

ちよつと  
待てよ!

その罰として  
二人を石にした

最近  
は川を  
汚す人  
間ばかりだ

イブキとユイは  
関係ないだろ!

お願いだ!  
二人を  
元に戻してくれ

せいぜい川を汚した罪を  
悔い改める事だな

ほう  
自分で責任を  
取るというのか

ならばお前に  
試練を与えよう



勾玉を集めるって  
どうやって

勾玉？



それができれば  
二人は元に戻してやろう

五つの勾玉(まがたま)を  
集めて  
ここに持ってくるのだ



わあああああ！



わっ  
なんだ！



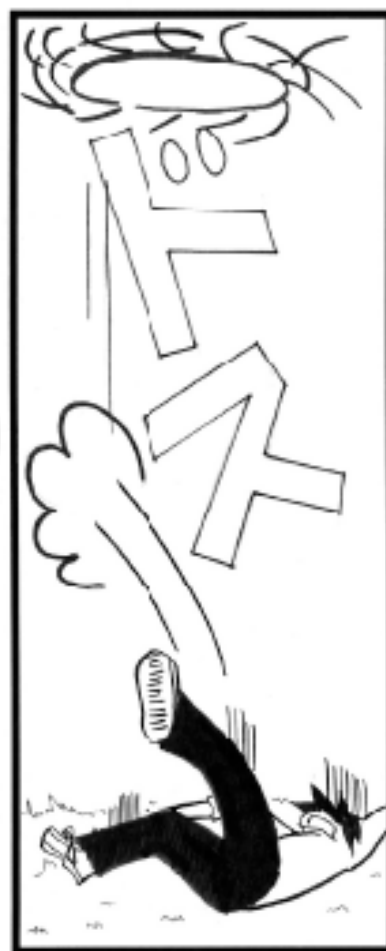
イタイ、  
痛い！



退くのだ  
人間！



あれ？  
ここは…





わっ  
なんだ  
このチビは！

チビじゃ  
ないのだ！

我はアマ  
この人間め！  
我は百年もこの時を  
待っていたのに  
よりによって  
お前が運命の人だなんて

しゅ  
しゅ



それより  
我はお前と一緒に  
勾玉を集める事  
になったのだ！

…そ



泣いているのか？

なっ  
泣いてなんか  
いないのだ！

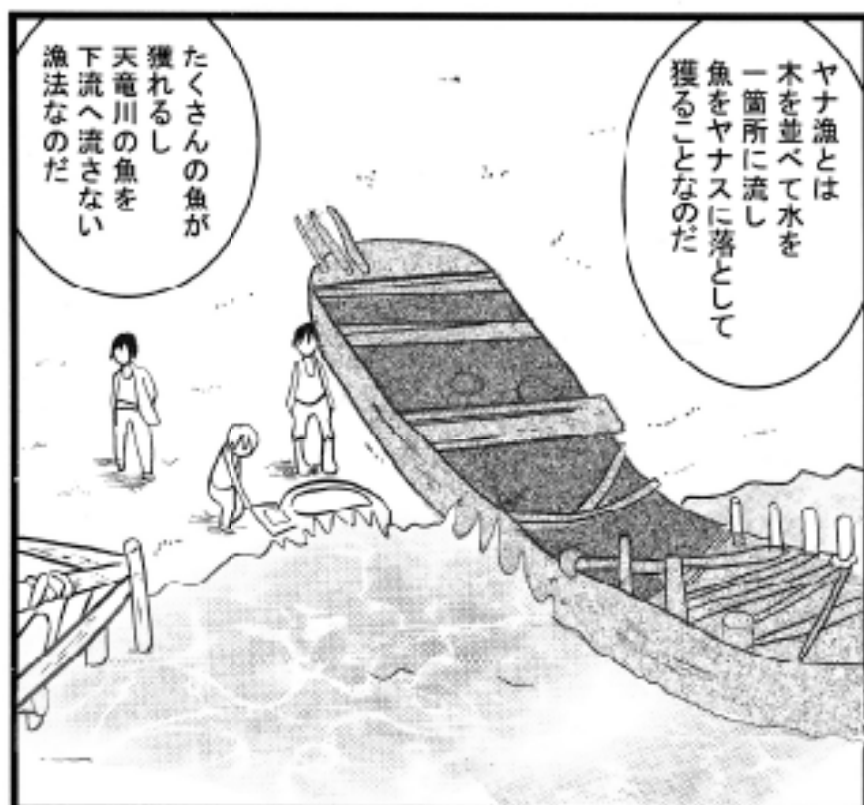


そうだった  
早くイブキたちを  
助けなきゃ！

勾玉を手に入れるには  
天竜川の歴史を  
五つ学ぶこと！

まず一つ目は  
ここなのだ！

なんだ  
このオンボロ小屋は









ありえねー  
死ぬかと思った

情けない  
やつなのだ



あれって  
水車…?

ここは明治時代  
岡谷市がシルク岡谷として  
発展する隆盛期なのだ

天竜川の水は  
製糸の動力として使われ  
川には十数台の  
水車が設置されていたのだ

そういえば  
西部中学校の  
そばにも  
たくさん  
工場があるけど

だから  
川沿いには  
製糸工場が  
たくさんあるのだ



その中には  
製糸工場から  
転用されて  
精密工場に  
なったものも  
あるのだ

しかし  
水車は川の流れを  
妨げるので  
諏訪湖の  
洪水の原因にも  
なったのだ



そうなのか  
それじゃあ  
諏訪湖のまわりの  
人は洪水の被害に...



洪水の原因ならば  
水車なんか  
作らなければ  
良かったのに

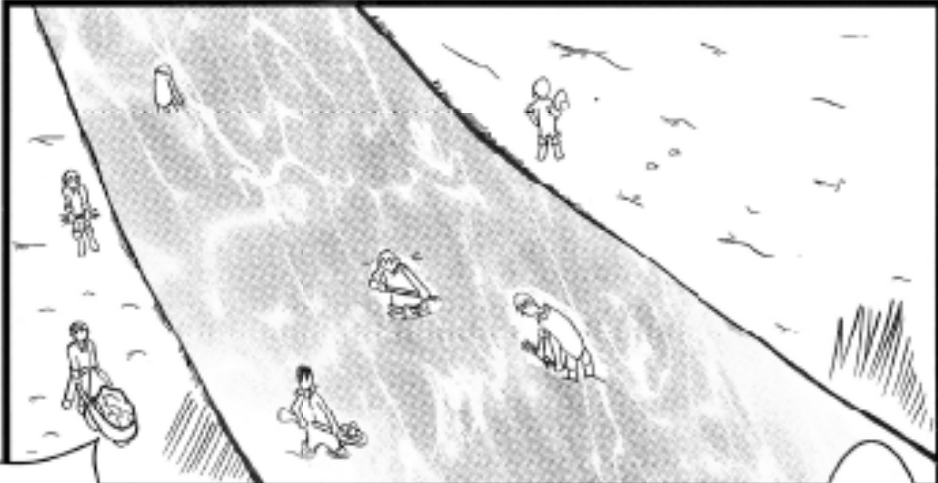


生系の生産では  
世界市場を  
動かすほどに  
成長した  
岡谷市だから  
水車は重要な  
動力だったのだ

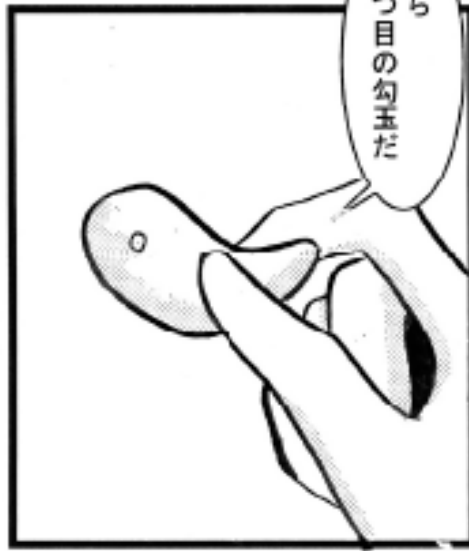


だから  
川の枝払いや  
川底さらいで  
水の流れを  
良くしたのだ

ふーん  
自然の力を  
利用するってのも  
大変なんだな



ほら  
二つ目の勾玉だ



よし!!  
次にいこうぜ

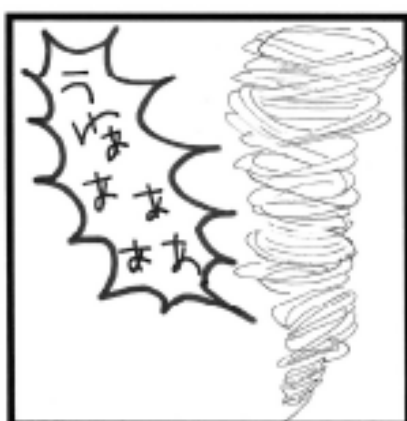
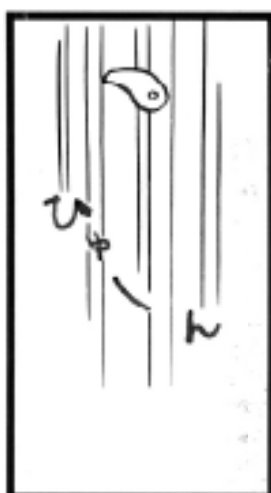


ん!まさか  
次も...









灌漑とは  
田んぼや畑を  
潤すために  
水を引いて  
使うことなのだ

平等に配水する円筒分水工

島を撤去したり  
江戸時代の人は  
力があるなあ！

そして  
昭和3年に  
完成したのだ

延長は26キロメートル  
辰野町 箕輪町 南箕輪村  
伊那市までつながっているのだ

いや  
この計画は  
江戸時代では  
実施されず  
工事は  
大正11年から  
始まったのだ



すごい！  
人工の川なんだ

灌漑面積は  
1180ヘクタール  
なのだ

うーん  
ピンと来ない

東京ドーム  
250個分なのだ

それも  
良く分からない

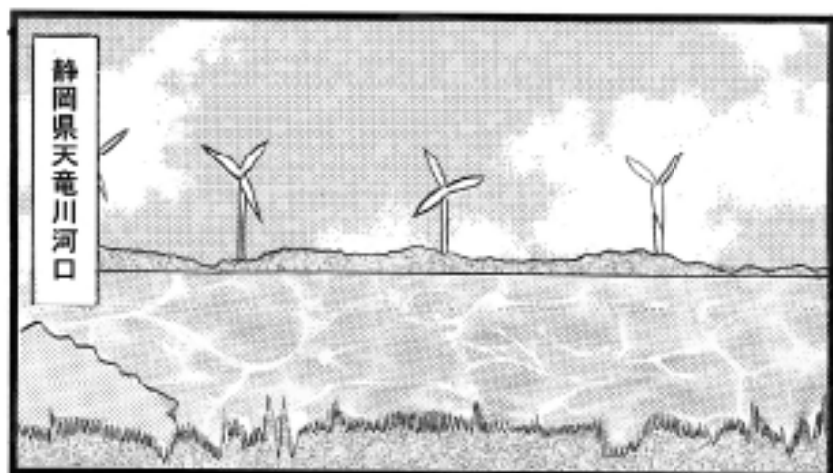
色々と  
役にたっているんだ

へー  
洪水とか迷惑ばかりの  
川だと思っていたけど

最初は  
自然の流れで  
水を引いていたが  
水の量が安定  
しないため  
このダムを  
昭和28年に  
造ったのだ

伊那市には  
この水を使った  
発電所もあるのだ

西天竜発電所 昭和36年運転開始





天竜川って

静岡県まで  
流れてきているんだ

そうなのだ  
全長213 km  
日本で9番目に  
長い川なのだ



上流から  
下流まで  
色々な環境が  
あるのだ

そして  
60種類以上の魚が  
生活しているのだ

ウグイやアユなど  
絶滅しそうな  
魚もいるのだ



魚にとつても  
大切な川なのか

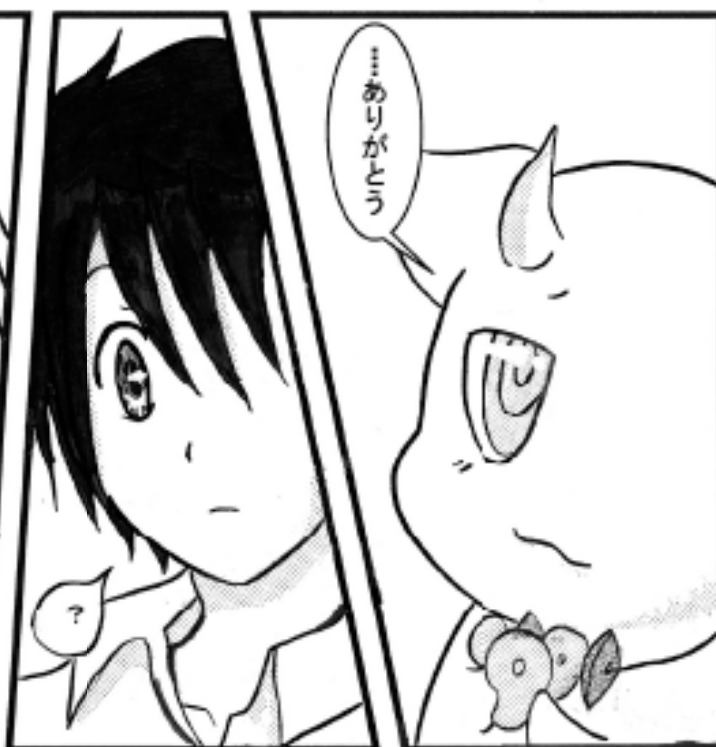
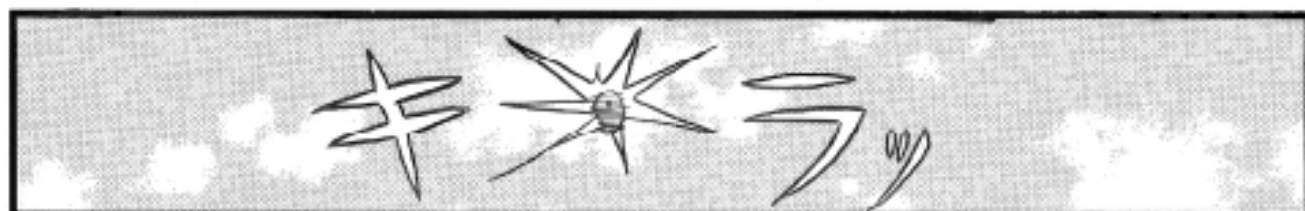
そうなのだ  
魚が住める川にするには

川について良く知り

川をきれいにしていくことが  
大切なのだ

だから











着いたのだ

父上  
ただいま  
戻りましたのだ!



あの竜は  
アマの  
父親だったのか



良くやった  
あの二人は  
元に戻してやろう  
アマも一人前に  
成長できたな  
… 悟尾は  
直ってないが

それは  
ふれないで  
ほしかったのだ…

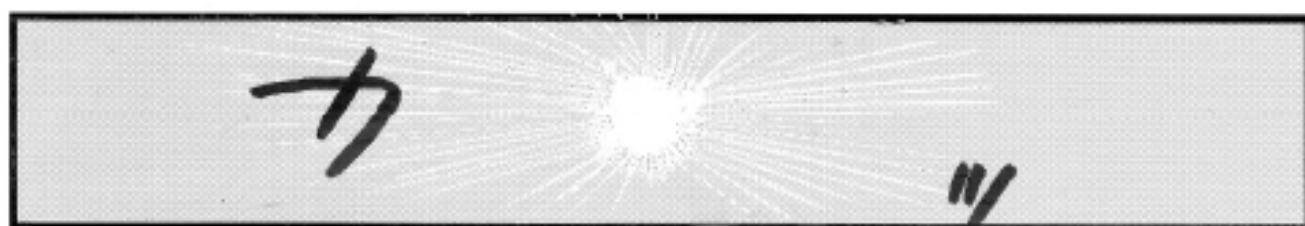


それでは  
時を  
戻そう

ちょっと待って!

なんだ







## 僕らのマンガ岡谷市政シリーズ第8弾のご紹介

岡谷市では、岡谷のまちや市役所の仕事（行政）について、わかりやすくお知らせするため「マンガ 岡谷市政」を制作しています。市役所の職員が制作した6作に続き、前作のシリーズ第7弾では、岡谷東高等学校文芸部の皆さんが、朝食を食べて健康になってほしいとの願いを込めて「朝ごはん食べてる？」を制作しました。

この作品を見た岡谷西部中学校文化同好会の皆さんから、「マンガ 岡谷市政シリーズ」を書いてみたいとお話があったことから、この度、シリーズ第8弾「天竜五つの勾玉（まがたま）」が制作されました。天竜川について頑張っ勉強し、治水や環境など天竜川の歴史とともに天竜川を大切に作る心についてマンガで紹介しています。あなたの知らない発見があるかもしれません。皆様もこのマンガを通じて、天竜川について考えてみませんか。

平成23年9月

岡谷市長 今井 竜五



ベタをぬりました。少しだけアシストさせていただいたので、正直あまり何もやってないかもです。  
H・F

ベタをぬらせていただきました。文化部最後の思い出ができてよかったです。ありがとうございました。  
鮎

マンガ岡谷市政シリーズ

作・制作 岡谷西部中学校文化同好会

監修・発行 岡谷市